

【件名】

中東情勢の緊張を受けた注意喚起について（7月30日）

【ポイント】

- 米国・イラン間の武力衝突が続く中、米中央軍は本日「米軍はイランに対する攻撃を開始した。この攻撃は、中東地域の米軍基地に対する昨日のイランの攻撃の試みに対する強力な対応である。」旨を投稿したほか、イラン国内の住宅街への攻撃により2名が死亡したとの報道もあります。
- また上記攻撃との関連性は不明ですが、本日付け報道によると、イラン革命防衛隊広報部は、「侵略者は本日罰せられる。また、侵略者を支援している国は行動を改めない限り報いを受ける。」等と、報復に関する声明を発表しています。
- 当地滞在中の皆様におかれましては、米軍関連施設及び米国・イスラエルに関連する施設等には近づかないようにする等、十分に注意するほか、爆発音が聞こえた場合等には、
 - 屋外にいる場合 … 近くの建物や地下へ避難、物陰に身を隠す
 - 屋内にいる場合 … 窓から離れる、窓のない部屋に移動するといった行動の徹底をお願いします。
- また、不測の事態に備え、複数の情報源から最新情報を確認し、ご自身の安全確保に努めてください。情報の入手に当たっては、バーレーン政府発表や信頼のおける報道等の情報源に当たるよう心掛けてください。